



# ふくしだより



発行責任者 吉良 徹

編集責任者 事務局 旭川市神楽5条1丁目 梁川 直樹 ☎ 61-7264

## 会長挨拶

神楽本町地区社会福祉協議会  
神楽本町地区共同募金委員会

会長 吉良 徹

神楽本町地区的皆さん お元気ですか！

10月に、やっと緊急事態宣言が解除になりましたが、旭川においては、依然として新型コロナウイルスによるクラスターが発生しており、予断を許さない状況にあります。皆さんには気を緩めることなく、引き続き感染防止に努めてください。三密を避け、外出時のマスク着用と帰宅時の手洗い、消毒に努めてください。特に高齢者の方々は持病を持っている方も多いので充分に気を付けて下さい。

当該神楽本町地区社協も、その影響を受け、残念ながら、ふれあいサロン等々を開催できない状態が続いている、今後も続くと思われます。

そんな中、子育てサロンの開催と「楽らく筋肉アップ神楽ルーム」を見本林会館にて実施してきました。新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言を受け休止の止む無き時期もありましたが、地域の高齢者始め、多くの方々が参加して心身の機能の維持・向上のため、楽しい語らいの場としても、地域の皆さんに利用して頂いております。

こういった状況を踏まえて、安心見守り事業には特に力を入れて、高齢者の方々が元気で暮らしていく様に、町内会長、各町内会の皆さんとの協力を得て、神楽本町地区社協として推進したいと思っています。

まだまだ厳しい状況が続くと思いますが、皆さんおひとり、おひとりが健康に留意頂き、お過ごし下さい様お願い致します。



# 活動支援事業の報告とご案内

神楽本町地区社会福祉協議会では当地域で福利厚生活動を行っているグループ団体に対し支援を実施しています。

本年度はコロナウィルス禍の中、活動をしている「神楽地区こども食堂」「見本林ラジオ体操会」「9区町内会ラジオ体操会」に対して活動支援を行っています。

## こども食堂「らっこルーム」

今、孤食が多い中で子供と大人が一緒に料理を作ったり楽しく食事をしたりする事で子供に豊かな心を育んでほしいという目的で平成29年5月から、毎月一回(第三土曜日の午前10時30分から午後1時頃まで)に公民館2階、調理室・交流室で開催しています。

コロナ禍のため公民館が閉鎖となり開催できない時期もありましたが、その時は弁当を届けることで役目を補っております。子供だけでなく、高齢者の方も参加を歓迎しています。是非、おいで下さい。こども食堂へのご協力希望、参加希望の方は下記連絡先あて、ご連絡をお願いいたします。

連絡先 ラッコルーム実行委員会 宮嶋(080-1885-3400)



## 見本林ラジオ体操会



健康づくりと親睦を目的として昭和55年ごろから毎年恒例行事として開催しています。

- \* 期間…毎年5月1日から10月31日迄
- \* 時間…AM6:30から6:40
- \* 場所…見本林広場 雨天中止です  
問合せ先…… 61-1358(秋葉)



## 9区町内会ラジオ体操

健康づくりと親睦を目的として令和3年から開催しています。来年からも恒例行事として開催していく予定です。

- \* 期間…毎年7月から8月の2ヶ月
- \* 時間…AM6:30から6:40
- \* 場所…忠別公園 雨天中止です

問合せ先…… 080-1885-3400(宮嶋)迄

# かぐら 子育てサロン

# かぐら～な

神楽子育てサロン「かぐら～な」は神楽地区民生委員児童委員の皆さんと共に、毎月1回第2金曜日(8月のみ第1金曜日) AM10:00～12:00まで神楽公民館講座室又は木楽輪で遊びを中心に、子供さんやお母さん同士の交流と不定期に専門職やボランティ団体を招いてミニ講座を開催しています。

令和3年度上期子育てサロンの開催は新型コロナウィルス感染拡大の防止のため、令和3年7月8月の開催となりました。これからも、三密を避けるために参加人数の制限並びに検温、手消毒サロン活動に使用する備品の消毒をこまめに実施して参ります。皆さんのご協力をお願い致します。

お問い合わせ先・ 神楽地区民児協主任児童委員 松本 清美 (63-0651)  
南條 有紀 (62-6869) 宛へ連絡下さい。



子育てサロン参加の皆さん！



保健師さんの お話

7月のお誕生日お祝い



8月の七夕たんざくづくり



# 楽らく筋肉アップ神楽ルーム

当該地区社協は旭川市の地域活性化事業終了に伴う後を受けて下記内容にて「楽らく筋肉アップ神楽ルーム」と銘打って開催しております。たくさんの方のご参加をお待ちしております。

- ・開催場所…見本林会館
- ・開催日時…毎週火曜日 午後2時から3時まで
- ・令和3年度は、途中、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言を受け休止を余儀なくされた時もありましたが、いつも沢山の皆さんのが参加を頂きました。
- ・又、11月には神楽・西神楽包括センターの支援を受けて体力測定を実施しました。
- ・Withコロナの中で、検温、マスク、手洗い、換気などの実施で感染リスク対応に心がけて実施しています。
- ・「一人暮らしなので、ここに来て話が出来る事が嬉しい」と参加を楽しみにしている方々もいて、今後とも健康に気を配りながら地域の憩いの場所として実施していきたいと考えています。



この広報誌「ふくしだより」は赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。

